



新機能および変更された機能に関する情報

この章の内容は、次のとおりです。

- [新機能および変更された機能に関する情報\(1-1 ページ\)](#)

新機能および変更された機能に関する情報

Cisco IWAN アプリ リリース 1.4.1 では、リリース 1.4.0 リリースでの未解決の問題が修正されます。

[CSCvd43811](#): SiteID の不一致により、AR エラーでハブ プロビジョニングの障害が発生

リリース 1.4.0 の新機能

バグ修正を除けば、リリース 1.4.1 は 1.4.0 と同一です。次の表は、Cisco IWAN アプリケーション リリース 1.4.0 の新規機能と変更された機能の概要を示しています。

表 1-1 リリース 1.4.0 の新機能および変更された機能に関する情報

機能	説明	参照先
0 日目と N 日目に QoS 帯域幅を変更	<p>ハブまたはブランチ サイトのプロビジョニング時(0 日目)に、優先度が QoS クラスのモデルと他のクラスのモデルにユーザが定義した割合で帯域幅を割り当てる機能。</p>	<p>ハブ サイト: ウィザードの手順 4: サービス プロバイダーの設定 (4-10 ページ)</p> <p>ブランチ サイト(グリーンフィールド): 次の項で、[Configure WAN Cloud] ダイアログボックスの [Service Profile] フィールドを参照してください。 グリーンフィールドデバイスの追加およびブランチ サイトに対するプロビジョニング (5-5 ページ)</p> <p>ブランチ サイト(ブラウンフィールド): 次の項で、[Configure WAN Cloud] ダイアログボックスの [Service Profile] フィールドを参照してください。 ブラウンフィールドデバイスの追加およびブランチ サイトに対するプロビジョニング (5-11 ページ)。</p>
	<p>ハブまたはブランチ サイトのプロビジョニング後(N 日目)に、優先度が QoS クラスのモデルと他のクラスのモデルに対するユーザ定義帯域幅の割合を変更する機能。</p>	<p>ハブ サイトの QoS 帯域幅の割合の変更 (4-23 ページ)</p> <p>ブランチ サイトの QoS 帯域幅の割合の変更 (5-27 ページ)</p>
N 日目にハブまたはスポーク サイトの WAN 帯域幅を更新	<p>ハブまたはスポーク (ブランチ) サイトのプロビジョニング後(「N 日目」)に、アップロードまたはダウンロードの WAN 帯域幅を変更する機能が導入されました。</p>	<p>プロビジョニング済みハブ サイトの WAN 帯域幅の更新 (4-22 ページ)</p> <p>プロビジョニング済みブランチ サイトの WAN 帯域幅の更新 (5-24 ページ)</p>
N 日目にスポーク サイトの WAN IP を更新	<p>サイトのプロビジョニング後(「N 日目」)に、スポーク (ブランチ) サイトに設定されている WAN IP、マスク、またはネクスト ホップを変更する機能が導入されました。</p>	<p>プロビジョニング済みブランチ サイトの WAN IP パラメータの更新 (5-25 ページ)</p>
ハブ サイトで複数の DHCP サーバをサポート	<p>ハブ サイトに最大 5 つの DHCP サーバを追加する機能。</p>	<p>ウィザードの手順 1: システム設定項目の設定 (4-2 ページ)</p>

表 1-1 リリース 1.4.0 の新機能および変更された機能に関する情報(続き)

機能	説明	参照先
Cisco ISR4000 シリーズ ルータに対する 4G のサポート	ブランチ サイトの Cisco ISR4000 シリーズ ルータに対してセルラー/4G インターフェイスをサポート。	グリーンフィールド デバイスの追加およびブランチ サイトに対するプロビジョニング(5-5 ページ) ブラウンフィールド デバイスの追加およびブランチ サイトに対するプロビジョニング(5-11 ページ)
カスタム アプリケーションの削除	ユーザによって NBAR2 カスタム アプリケーションを削除する機能。	NBAR2 カスタム アプリケーションの削除(7-4 ページ)
NAT の背後のスポーク	NAT の背後のスポーク サイトをサポート。	ブランチ サイトの管理
NAT の背後の APIC-EM	NAT の背後の APIC-EM コントローラをサポート。この機能は、以前はグリーンフィールド サイトに対してサポートされていましたが、本バージョンではブラウンフィールド サイトに対してもサポートされるようになりました。	NAT による IWAN アプリの動作(5-2 ページ)
NBAR2 Protocol Pack 27.0.0 のサポート	IWAN アプリ 1.4.0 では NBAR2 Protocol Pack 27.0.0 が使用されます。このアップグレードにより、新しいアプリケーションプロトコルが提供され、既存のプロトコルが改善されています。 旧バージョンの IWAN アプリで定義された NBAR2 カスタム アプリケーションがルータにあり、カスタム アプリケーションの名前が Protocol Pack 27.0.0 で提供される新しいプロトコルと競合する場合は、カスタム アプリケーションの名前が次のように変更されます。 c_<元のカスタム アプリケーションの名前>	アプリケーション ポリシーの管理
カスタム設定	IWAN ネットワーク内のデバイスで CLI 設定コマンドを実行するメカニズムを提供します。	デバイスの管理
スポーク サイトでの ASR1000 シリーズ ルータのサポート	スポーク サイトにおける複数の Cisco ASR 1000 シリーズ ルータのサポートが追加されました。詳細については、リリース ノートを参照してください。	Cisco IWAN Application on APIC-EM Release Notes, Release 1.4.0
Cisco IOS XE Denali 16.x のサポート	Cisco IOS XE Denali 16.3.3 を実行するルータをサポート。すべてのソフトウェア要件については、リリース ノートを参照してください。	Cisco IWAN Application on APIC-EM Release Notes, Release 1.4.0

